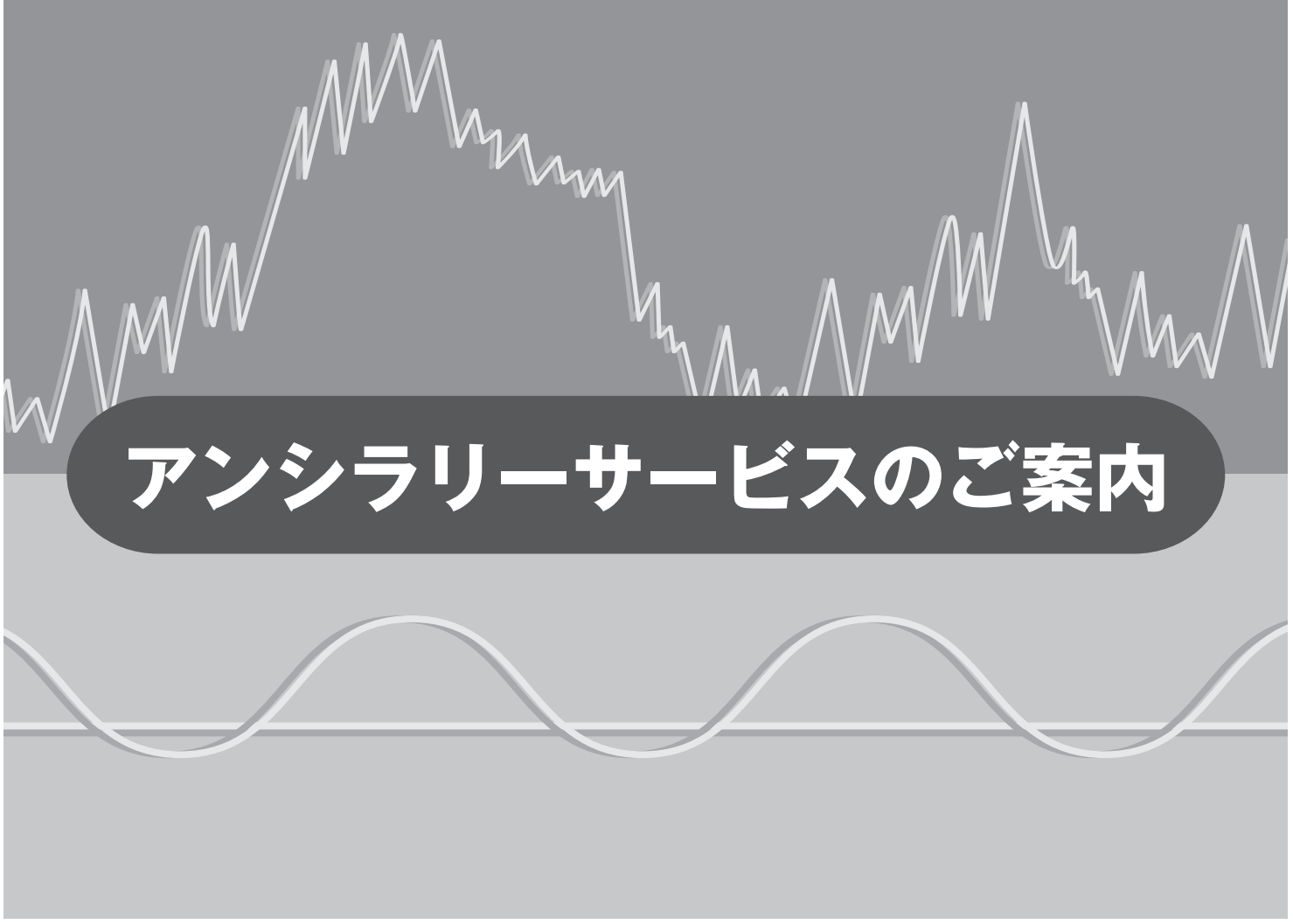




アンシラリーサービスのご案内

アンシラリーサービス

- 当社は、送配電ネットワークを広く開放しておりますので、発電設備をお持ちのお客さまは、どなたでも当社の送配電ネットワークをご利用いただけます。
- 送配電ネットワークには、電気をお送りする機能とともに、当社の電源設備と一体となり周波数安定等の電力品質を維持する機能（アンシラリー機能）があります。
- 送配電ネットワークのご利用にあたっては、発電設備を当社の送配電ネットワークに連系のうえ、
 - ①その電気を託送する場合には、「アンシラリーサービスを含んだ接続供給サービス」
 - ②当該発電設備の電気をその設置場所で自家消費する場合には、「アンシラリーサービス」をご利用いただけます。

アンシラリーサービス料

- 特別高圧または高圧のお客さまで、発電設備を当社の送配電ネットワークに連系し、当該発電設備の電気をその設置場所でご使用になるお客さまについて、アンシラリーサービス料を申し受けます。

●アンシラリーサービス料

連系発電設備容量1kWにつき 32円40銭／月
（消費税等相当額を含みます）

※発電設備の検査、補修または事故により生じた不足電力の補給にあてるための電気の供給を受けているお客さまについては、その契約電力相当分については申し受けません。

※平成12年12月31日時点で特別高圧電線路に連系されている発電設備および平成17年3月31日時点で高圧電線路に連系されている発電設備（いずれもあらかじめお客さまと当社との協議にて確定いたします）については、将来のリプレース時までは、アンシラリーサービス料を申し受けません。

平成26年4月1日実施
東京電力株式会社

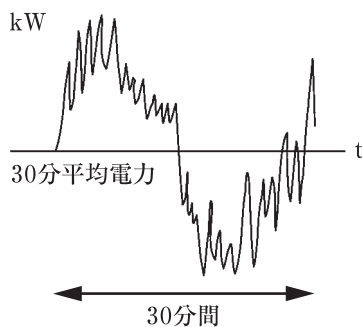
アンシラリー機能（周波数制御機能）とは

- 当社の電力系統は、電源・送配電ネットワークが一体となり瞬時瞬時の需給バランスを維持することにより、高品質かつ安定した電気の使用を可能としています。
- 電気には、需要が供給を上回る場合には瞬時に周波数が低下し、その逆の場合には周波数が上昇するという特性があります。このため、当社では、周波数が低下した場合には発電出力を増加させ、上昇した場合には発電出力を抑制するといった出力調整を瞬時瞬時の需要変動に合わせて行い、電力系統全体の需給バランスを確保し、周波数の安定を図っています。
- このような需要の瞬時変動に供給力を対応させる機能が、アンシラリー機能（周波数制御機能）です。

具体的な周波数制御

需要変動

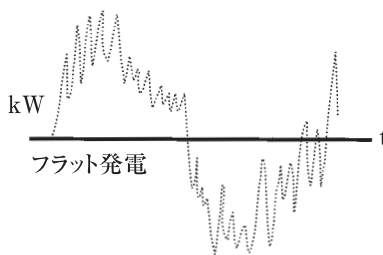
・瞬時瞬時の需要変動



※需要変動には、数秒から数分単位の「短時間変動」と、数分から30分単位の「長時間変動」がある。

出力調整の有無

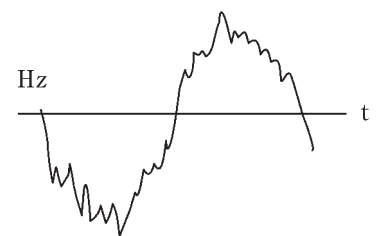
・出力調整をしない場合



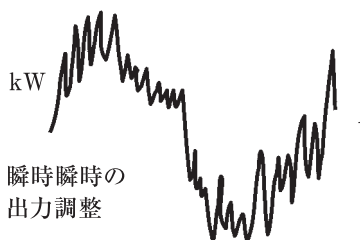
※瞬時瞬時に変動する需要に対し、出力調整を行わず、フラット発電をした場合には、需要変動に対し供給力の追随が行われないため需給不均衡が生じ、基準周波数の50Hzに対して、上下にかなりの変動が生じる。

周波数変動

・需給不均衡による周波数変動



・電力会社による出力調整



※当社は「短時間変動」および「長時間変動」に対して、各々、発電機の制御装置による発電出力の調整等を通じて、厳格に需給バランスを維持することにより、系統周波数の安定を図っている。

・需給均衡による周波数安定

